

広
報

あつま

2008

1

No. 665

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

今日も頑張る!!
今年も頑張る!!



あいさつ

地域の独自性の尊重と町民の 多様性や個性を生かすまちづくり

厚真町長
藤原 正 幸



町民の皆様、新年あけましておめでとうござい
ます。
皆様には、ご家族おそろいで希望にみちた新春
をご健勝でお迎えのことと、心からお喜び申し上
げます。

町民の皆様には、日ごろから町政名般にわたり、
深いご理解と温かいご支援を賜り心から厚く感謝
申し上げます。

昨年は、国内外を問わずさまざまな出来事があ
りました。これまで消費者の信頼を得て確かな成
長を遂げてきた食品業界においては、その信頼を
欺く出来事が後を絶たず、地域ブランドや安全な
農畜産物づくりに励んでいる関係者の皆様にとっ
ては誠に残念な結果となりました。

本町の基幹産業である農業では畑作物は平年作
となりましたが、水稲は7月の低温により平年を
大きく下回り、生産者の努力が報われなかったこ
とは残念でなりません。

また、昨年秋季以降の原油の高騰は国民や町民生
活に大きな負担を強いる問題となり、町では町民
の皆様への負担の軽減を図るため、昨年暮れに生活
応援商品券の取組み支援や高齢世帯などへの灯油
代支援を決定し、町民生活の安定に必要な措置を
講じてまいりました。

さて、今年の7月に北海道洞爺湖サミットが開
催されます。胆振の地で世界が注目する会議が開
催されることは、北海道はもとより胆振の地域資
源を世界に発信する絶好の機会となつて、地域の
発展に大きな貢献が期待されるところでありま
す。また、町内では皆様にご心配とご協力をいた
だいた公立高等学校配置計画で厚真高等学校が苦
小牧東校の地域キャンパス校となることが決定、

さらには大手酒造メーカーのオエノンホールディ
ングス株式会社が北電苫東厚真発電所近くに進出
し、平成21年春のバイオエタノールや酒類の生産
開始に向けて工場建設が始まりました。こうした
明るい話題が町内においていくつもあつたことは
非常に喜ばしく、町内の産業・経済にも色々な形
で刺激と活気をもたらすものと期待を寄せるとこ
ろであります。

また、町民の皆様から多くの要望がありました
地域情報通信基盤の整備については、本年、厚真
市街地と上厚真市街地周辺を核として周辺地域の
整備を行うことになりました。この高速大容量通
信によってインターネットなどの通信環境は大き
く改善されるとともに、町民生活に豊かさや便利
性をもたらされ、新しい情報提供機会の拡大や活
用がさらに促進されるところであります。

地方分権時代が本格化する中で、昨年策定した
第3次総合計画を着実に推進して行くためには、
地域の独自性の尊重と町民の多様性や個性を生か
すまちづくりを進める必要があります。少子高齢
化社会の到来は財政需要の一層の拡大が予想さ
れ、他方では町財政基盤を支える町税や交付税は
今後縮減が避けられない状況にあります。町民の
皆様と情報を共有しながら新しい視点と発想
のもとに「ものづくり」「人づくり」「地域づくり」
がより確かなものとなるように努めるところであ
ります。

どうぞ本年も、厚真町のさらなる発展のため皆
様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。皆様にと
りまして、幸多き一年となりますことを祈念申し
上げまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

年頭のご



町民とともに歩む 開かれた議会を目指し

厚真町議会 議長

河村 忠 治

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎え、ことと心からお慶び申し上げます。あわせて日ごろからの議会に対する温かいご支援とご協力に對しまして深く感謝を申し上げます。

昨年を顧みますと、一年の世相を象徴する「今年の漢字」に「偽」が選ばれたのを見てもお分かりのとおり、食品偽装問題、年金問題などのニュースが巷を賑わし、明るい話題が少なかった一年であつたように思います。

本町におきましては、記録的な暖冬にはじまり、7月の異常低温、その後は一転しての猛暑と目まぐるしく気候が変わる中、畑作物は平年並みでありましたが、基幹作物の水稲はもともと大事な時期に低温の影響を受け、農家の皆さんはもとより広く町民の期待をも裏切る残念な作柄となつてしまいました。7月前後の天候や台風などによる被災もなかつたことを考え合わせると、ほんの僅かの間の気象条件で明暗が分かれたのであります。しかし、これも水がもつと豊富であればある程度防ぐことができたのではという関係者の声を聞くにつけ、厚幌ダムのいつときも早い完成が待ち望まれるところであります。

また日本ばかりでなく、世界各地で起きている異常気象などを見ても、やはり地球温暖化による影響を否定することはできず、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減は急務であります。折しも今年のサミットは、環境問題を最大のテーマとして洞爺湖で開催されることになりました。私たちはこの冬、原油の高騰により寒くて不自由な生活を強いられておりますが、今こそ生活を見直し環境

問題を真剣に考えるまたとない機会ではないかと思えます。

食糧基地を標榜する我が厚真町にとって、「偽」と「地球温暖化」は将来を展望する上で極めて重要なキーワードであります。環境を守り、安心して安全な食糧を安定して供給することは私たちに課せられた使命であるといつても過言ではありませぬ。「災い転じて福となす」こんな発想の転換こそが、今一番必要なことではないでしょうか。

さて、地方の時代といわれて久しく、今後ますます地方分権が推進されようとしており、自治体の自己決定と自己責任の必要性がさらに高まり、政策形成のあり方が今まで以上に問われる時代となりました。こうした背景の下、私たちは昨年の改選以来、町民の皆さまとともに歩むより開かれた議会を目指し、さまざまな改革に取り組んでまいりました。昨年の10月には初めて議会報告会を開催し、その一端をお知らせしたところであります。本年も4月と10月にこの報告会を実施するとともに、懸案でありましたインターネットによる議会中継システムを町の地域情報通信基盤整備の一環として実施することになりました。

議会といたしましても、今後ともこういったさまざまな媒体による情報発信に努め、皆さまの意見を聞き、小さくとも生きる力に満ちあふれた「農の里あつま」の創造を目指し、町民の皆さまの意思を町政に反映させ、議会活動に積極的に取り組んでまいる所存であります。

どうか本年も相変わらぬご支援とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。町民の皆さまのより一層のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。まして、新年のごあいさつといたします。

あなたにとっての2007年はどんな年でしたか？

2007 Memories

町の平成19年を振り返ってみます…



今野さん出陳「かつひめ号」全道一

十勝管内音更町で北海道肉用牛共進会が行われ、今野昭男さん（豊丘）が出陳した「かつひめ号」が経産クラス第6部門で1等1席に輝くとともに、経産クラスの最高位賞に輝きました。

18年度に行われた北海道総合家畜共進会でも、本町から出陳した肉用牛がランドチャンピオンを受賞しており、2年連続の快挙。

【9月9日】

町民の悲願 厚真高校存続

北海道教育委員会の公立高等学校配置計画で、厚真高等学校は、平成20年度から22年度まで苫小牧東高等学校をセンター校とする地域キャンパス校（校長・教頭を配置し、教育課程の編成などを独自に行う本校）として位置付けされました。

道教委へ町民の皆さんの存続署名の提出や関係者の陳情などが実を結び結果となりました。

【9月10日】



100周年を祝い消防が記念事業

明治40年、公立厚真消防組が創設され、今年で100周年の大きな節目を迎えた厚真消防。100周年にあたり様々な記念事業が行われ、9月8日には、つたえり公園で記念碑除幕式、11月24日には総合福祉センターで式典と祝賀会が挙行されました。

写真は、表町公園で行われた「町民消防フェスティバル」の開会式。

【9月15日】

2008年も子どもたちの笑顔があふれる町に



主な出来事つづり

1月	上厚真市街地で厚真消防団と消防署厚真支署の合同出初め式(6日)、成人者54人が出席し第59回町成人式を挙(8日)戸籍の電算化システム稼働、役場で稼働式(22日)
2月	スターフェスタ2007「第8回冬の花火大会・『亥』の干支文字焼き」と2007光のページェント「第7回ランタン祭り」が行われる(3日)
3月	平成19年第1回定例町議会が開会(6日)、JAとまこまい広域女性部厚真支部主催で「第41回趣味と工夫展」が総合福祉センターで開催(9日)
4月	町の機構が部制・係制から課制によるグループ制へ(1日)、第16回統一地方選挙、北海道知事選挙・北海道議会議員選挙(8日)、厚真町議会議員選挙が行われる(22日)
5月	町森林愛護組合連合会による「厚真町民植樹祭」が宇隆地区で行われる(12日)、町観光協会による「田んぼのオーナー」事業の田植え作業が東和地区で(27日)
6月	平成19年第2回定例町議会が開会(26日)、ここ近年にない良い天候に恵まれて第35回田舎まつり前夜祭・本祭が行われる(16~17日)、天皇、皇后両陛下をお迎えし苫小牧市で開催された「第58回全国植樹祭」に本町から93人が参加
7月	21人の生徒などがオーストラリアを訪問し中高生徒海外派遣研修(26日~8月1日)、第24回あつま海浜まつりが厚真海岸で開催(28日~29日)、第21回参議院議員通常選挙が行われる(29日)
8月	社会福祉法人北海道厚真福祉会が法人認可30周年を迎え豊厚園で記念式典を挙(1日)、観測史上最高気温34.1度を記録(15日)、第7回集まりンピックinサマー(第42回町民体育祭)開催(21日)、町戦没者追悼式がしめやかに総合福祉センターで執り行われる(30日)
9月	厚真消防創設100周年記念碑除幕式がつたえり公園で行われる(8日)、平成19年第3回定例町議会が開会(13日)、厚真消防創設100周年記念事業「町民消防フェスティバル」が表町公園で開催(15日)、町内外9団体による「あつま太鼓フェスティバル」が厚真市街地で開催(15日)
10月	鶴川漁業協同組合厚真支所でシシャモ漁解禁(5日)、第8回健康ふれあいマラソン大会で110人が完走(8日)、とまこまい広域農業協同組合から新米を寄贈され学校給食で子どもたちに提供(17日)
11月	町表彰式・町文化祭が総合福祉センターなどを会場に行われる(3日)、厚真消防創設100周年記念式典・祝賀会が総合福祉センターで挙(24日)、厚真中央小学校創立110周年記念事業「創立110周年を祝う集い」が同校で開催(28日)
12月	恒例の歳末チャリティー不用品即売会・演芸大会が総合福祉センターで開催(1日)、平成19年第4回定例町議会が開会(11日)交通安全・防犯町民集いが総合福祉センターで行われる(14日)

勇敢な行動に 感謝状を贈呈

4月30日に厚真市街地で発生した火災を、バケツリレーなどにより初期消火した5人の町民の方々に、胆振東部消防組合管理者藤原町長から感謝状が贈られました。

5人の勇敢な行動が大事を防ぎました。

【6月6日】



B・B登場に 園児大喜び

園児たちは、B・Bと一緒に歌を歌ったりや踊りを踊ったり、野球体験をするなど楽しいひとときを過ごしました。

【9月9日】



厚真市街地に 太鼓の響き

厚真市街地で町内外9団体による「あつま和太鼓フェスティバル」が行われ、太鼓の音色が厚真に響き渡りました。フェスティバルの最後には、厚真塊打太鼓、あつま童心太鼓など総勢120人による迫力ある合同演奏が披露されました。

【9月15日】



厚真川河川敷で 丸木舟見つか

春に厚真川をカヌーで川下りしていた金光宏明さん(上厚真)が丸木舟を発見。町教育委員会で、苫小牧駒澤大学と協力し、回収作業を行いました。丸木舟は、アイヌ民族が使ったものと推定されています。

【10月13日】



元気で健やかに育った厚真っ子の2007年



平成19年から税源移譲によって所得税・住民税が変わっています！

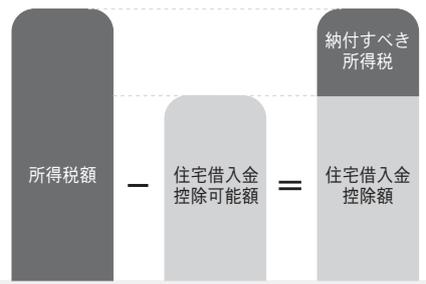
所得税から 住宅借入金控除額を 引ききれなかった方

**申告が
必要です！**

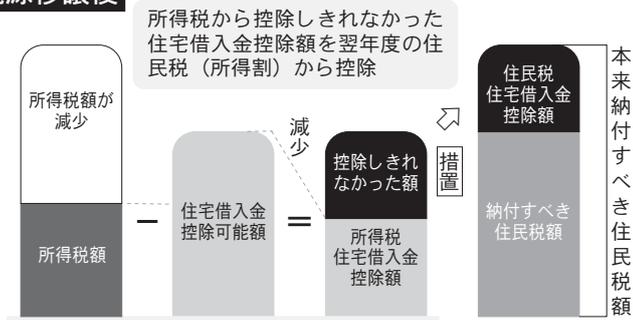
平成19年度から、三位一体改革の一環として税源移譲が実施され、所得税と住民税の税率区分が変更されました。この結果、これまで住宅借入金等特別税額控除を受けていた方の中には、所得税の額が減少したことにより、所得税の額から住宅借入金等特別税額控除をしきれない場合が想定されます。

この調整措置として、翌年度の個人住民税（所得割）から申告により住宅借入金等特別税額を控除できるようになります。

税源移譲前



税源移譲後



申告はどのようにすればよいですか？

住宅借入金等特別税額控除を受けるためには、平成20年3月17日までに、平成20年1月1日現在お住まいの市町村へ「住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出する必要があります。
～毎年提出する必要がありますので、ご注意願います～

住民税の住宅借入金控除の適用を受ける方	住宅借入金特別税額控除申告書の提出方法
所得税の確定申告をされない方	源泉徴収票を添付して市町村へ提出
所得税の確定申告をされる方	所得税確定申告書とともに税務署へ提出

申告の対象者は？

平成11年1月1日から平成18年12月31日までの間に入居された方です。

控除の対象となる期間は？

平成20年度から平成28年度の個人町民税です。

申告期限
平成20年
3月17日
まで

税源移譲に伴う住宅借入金等特別税額控除について

控除額はどれくらいですか？

「住民税の住宅借入金控除額」は、「住宅借入金控除可能額」と「税源移譲前の税率を用いて算出した所得税額」とのいずれか少ない金額から「所得税の住宅借入金控除額」を差し引いた金額となります。

例 夫婦+子供1人、給与収入500万円、住宅借入金控除可能額15万円の場合

単位：円

	税源移譲前	税 額	住宅借入金 控除額	負担額	
申告しないと					申告すれば
	所得税	182,000	150,000	32,000	
	住民税	102,500	0	102,500	
	合 計	284,500	150,000	134,500	

税源移譲後	税 額	住宅借入金 控除額	負担額		税源移譲後	税 額	住宅借入金 控除額	負担額
所得税	91,000	91,000	0		所得税	91,000	91,000	0
住民税	193,500	0	193,500		住民税	193,500	59,000	134,500
合 計	284,500	91,000	193,500		合 計	284,500	150,000	134,500

住宅借入金控除額が減少し、負担額が増額します。

住宅借入金控除額が減少しないよう、住民税（所得割）から控除されます。

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。
 ※住宅借入金控除額は、一定の条件で計算した場合の例です。
 ※定率減税は、計算に含まれていません。

住民税の地震保険料控除が創設されました！

近年多発している地震災害を受け、「地震災害に対する国民の自助努力による個人資産の保全を促進し、地域災害時における将来的な国民負担の軽減を図る」目的で、損害保険料控除が改組され、地震保険料控除が創設されました。

●損害保険料控除

対象：住宅や家財などの生活用資産の損害保険料や身体の障害に関する損害保険料

平成19年度
課税分まで



控 除 内 容	控除限度額
長期損害保険（保険期間が10年以上で、かつ満期返戻金のある契約のもの）	10,000円
短期損害保険（長期損害保険契約に該当する契約以外のもの）	2,000円
長期損害保険と短期損害保険がある場合 長期損害保険料控除額と短期損害保険料控除額の合計	10,000円

●地震保険料控除

対象：住宅や家財などの生活用資産の地震保険料

平成20年度
課税分から

控 除 内 容	控除限度額
地震保険料契約に関する保険料の1/2 「経過措置」平成18年12月31日までに締結した長期損害保険契約については、従来の損害保険料控除が適用されます。	25,000円 10,000円
地震保険料と長期損害保険がある場合 地震保険料控除額と長期損害保険料控除額の合計	25,000円

民生委員・児童委員は

あなたの身近な相談・援助役

12月1日付けで厚生労働大臣などから委嘱

任期満了により、全国一斉に民生委員・児童委員と主任児童委員の改選が行われ、平成19年12月1日付けで、本町の新しい委員20人が厚生労働大臣と北海道知事から委嘱を受けました。
これから平成22年11月までの3年間を担当する委員の皆さんを紹介します。お気軽にご相談ください。

民生委員、児童委員、主任児童委員とは何ですか？

民生委員は民生委員法に基づく福祉分野の無給の奉仕者で、住民の立場に立つて相談・援助を行います。

町長や福祉事務所長（胆振支庁内に事務所があります）などに対する「協力機関」と位置付けられており、厚生労働大臣が委嘱します。

児童委員は児童福祉法に基づいて妊産婦や児童を対象に情報提供などをする無給の奉仕者で、この

民生・児童委員は具体的に何をするのでしょいか？

- 民生委員法に規定されていて、
- ①住民の生活状態を把握する。
 - ②相談・助言・その他の援助を行う。
 - ③福祉サービスを適切に利用するために必要な情報提供その他の援助を行う。
 - ④社会福祉事業を経営する人（本町は町社会福祉協議会）と密接に連携し、その事業や活動を支援する。
 - ⑤福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力する。
 - ⑥住民の福祉増進を図るための活動を行う。の6点です。

民生・児童委員の組織はどのようになっていますか？

民生・児童委員は民生委員法に

より民生委員児童委員協議会を組織することになっています（本町は民生委員協議会を組織しています）。

毎月一回定例会議を開き、地域の福祉問題の分析や担当している世帯への援助方法などを行います。

連合体を任意で作ることが可能で、現在、都道府県民児協が、さらにその連合体として全国民生委員児童委員連合会が存在しています。

民生・児童委員の身分はどのようになっていますか？

民生・児童委員の身分は、仕事の内容から地方公務員とされ、現在は、北海道の特別職に属する地方公務員となっています。

職務の遂行にあたっては、個人の人格を尊重し、秘密を守り、いかなる差別も優先的な取り扱いも

できません。

退任された4人の方々に厚真町などから感謝状を贈る

平成19年11月30日をもって民生・児童委員を退任された4人の方々に厚生労働省、厚真町などから感謝状が藤原町長から伝達・贈呈されました。

贈呈されたのは、小倉貞夫さん（鹿沼）、中川信保さん（宇隆）、池川美保さん（表町）、矢部雅則さん（本郷）の4人の方々です。



退任にあたり藤原町長から感謝状が伝達・授与される

担当区域(自治会)

委員の顔写真

新しい民生委員児童委員の皆さん

敬称略

住所・名前
電話番号

再任
新任

厚和・浜厚真



濱厚真 館山 睿
☎28-3435 再

ルーラル



豊沢 中谷 英子
☎27-2830 再

本郷団地



本郷 本田 博子
☎27-2562 再

幌内



幌内 小納谷睦子
☎29-5154 再

豊丘・軽舞



軽舞 大橋 正治
☎28-2552 再

美里・豊川



美里 川岸 長治
☎27-3252 再

幌里・幌里開拓・本郷(厚真福祉会施設)



幌里 赤坂 弘
☎27-3553 再

富里・高丘・吉野



富里 荒井 章一
☎29-5237 再

鹿沼・鯉沼



鹿沼 山口 純子
☎0145-42-4653 新

上野・豊沢・富野



上野 川本 清美
☎27-3518 再

東町・北町



本町 飛谷 文子
☎27-2148 再

桜丘・朝日



朝日 中村 清
☎27-2641 再

主任児童委員



富野 細川 隆雄
☎28-2463 再

地 共栄・共和・共和団



共和 伊東 悦子
☎28-2172 再

西町・表町団地



錦町 宮副恵美子
☎27-2771 再

東和・宇隆



東和 沼田 麗子
☎27-3521 新

主任児童委員



表町 小納谷順子
☎27-3239 新

上厚真



上厚真 金谷千代子
☎28-2412 再

新町・南町



表町 大西 武雄
☎27-2170 再

本郷・向陽団地・本郷(ともいきの里)



本郷 當田 和子
☎27-2020 新

議 会

平成19年第4回定例会が、12月11日～12日、2日間の会期で開催されました。
審議されたのは、厚真町へき地保育所条例の一部改正など同意1件、議案8件、認定6件、報告2件、意見書案6件で、いずれも原案どおり可決・認定されました。
その主な内容についてお知らせします。

同 意

内山さんを町固定資産評価審査委員会委員に選任

平成19年12月21日で任期満了となる厚真町固定資産評価審査委員会委員に、内山豊さん（厚和・57歳）が再任されました。

議 案

町へき地保育所条例の一部を改正し、満1歳以上の幼児が入所できることに

今まで、へき地保育所の入所資格が満3歳以上学齢未満であった厚真町へき地保育所条例を一部改正し、平成20年1月から、宮の森保育園（上厚真）で満1歳以上の幼児が入所できるようになりました。

町技術産業等の誘致に関する条例の一部を改正し、適用期間の5年延長など

この条例は、先端的な技術で製品を製造する工場や、地場資源を使い、物を製造加工する工場などの新設や増設する事業者に対して、優遇措置を講ずることにより、知識集約度の高い産業の進出と地場資源の有効活用を促進することにより、本町の産業振興を図ることを目的に昭和58年に制定されました。しかし、本条例は、平成20年3月31日でその効力を失うこととなっており、条例の一部改正により、引き続き企業誘致活動を行うため、優遇措置の内容を充実するとともに、適用期間を5年間延長し、平成25年3月31日までとするものです。

19年度一般会計予算 56億8,554万2千円に

19年度厚真町一般会計予算は、議案第3号および第8号において、歳入、歳出それぞれ、2億780万8千円が追加され、総額で

《審議された内容》

番号	件名
同意1	厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
議案1	へき地保育所条例の一部改正
2	技術産業等の誘致に関する条例の一部改正
3	平成19年度厚真町一般会計補正予算（第5号）
4	国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）
5	介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算《第3号》）
6	平成19年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）
7	公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
8	一般会計補正予算（第6号）
認定1	平成18年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定
2	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
3	老人保健特別会計歳入歳出決算の認定
4	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
5	簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
6	公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
報告1	所管事務調査報告（各常任委員会）
2	現金出納例月検査の結果報告
意見書案1	第二期地方分権改革にあたり地域間格差の解消を求める意見書 庶民増税・消費税増税に反対し、大企業・大資産家優遇税制の是正を求める意見書 BSE全頭検査の実施に関する意見書 「森林環境税（仮称）」の導入を求める意見書 労働法制の拡充を求める意見書
3	「森林環境税（仮称）」の導入を求める意見書
4	労働法制の拡充を求める意見書
5	灯油等石油製品の価格を引き下げするための緊急対策を求める意見書
6	

56億8,554万2千円になります。
財政調整基金積立金 700万円

補正された主なものは、次のとおりです。
・地域振興基金積立金 220万円

【追加】

・合併処理浄化槽設置補助金等

246万1千円

・上厚真南排水路撤去工事等

875万6千円

・高齢者世帯等地域支援事業支援金(福祉灯油)

200万円

・地域情報化整備事業(厚真町地域イントラネット基盤施設整備事業)

2億930万円

【減額】

△1,153万7千円

・本郷公営住宅建設事業

△871万5千円

・胆振東部消防組合負担金

報告

各常任委員会から調査事項など報告

各常任委員会委員長から閉会中に行われた所管事務調査について、それぞれ活動・調査事項が報告されました。

◆総務文教常任委員会(渡部孝樹委員長)

開催日 10月22日

(事務調査)

- ①職員の再任用制度について
- ②転入手続におけるワンストップサービスについて

- ③京町保育園の保育料について
- ④特定健診・特定保健指導について
- ⑤後期高齢者医療制度について
- ⑥産業廃棄物に対する町の対応について

開催日 11月6日

(事務調査)

- ①産業廃棄物に対する町の対応について

◆産業建設常任委員会(今村昭一委員長)

開催日 10月23日

(現地調査)

- ①環境衛生公園
- ②環境衛生公園の整備について
- ③苫小牧厚真通の実現性について
- ④本郷団地内の町道整備について
- ⑤厚真川河川改修事業の促進について
- ⑥本郷向陽団地公営住宅の有効利用について

認定

平成18年度町各会計の歳入歳出決算を認定

決算審査特別委員会(渡部孝樹委員長)に付託されていた平成18年度の厚真町一般会計および国民健康保険事業、老人保健、介護保

険事業、簡易水道事業、公共下水道事業の各特別会計歳入歳出決算について、委員長から意見を付けた報告が行われ、本会議で認定されました。

付帯意見

- (1)各会計における収入未済について、財源の確保、負担の公平などの観点から、組織を挙げての取り組みや法的措置も視野に入れるなど、なお一層の収納率の向上に努められたい。
- (2)交際費について、先進的な支出基準や公表基準により、公平・公正で透明性が高いと評価されるが、若干この基準に抵触するのではと思われる事例が見受けられた。今後これらの基準の適用にあたっては、拡大解釈などがないよう厳正な運用に努められたい。
- (3)主要施策のうち、特に移住・定住促進事業については、DVDやホームページでの情報発信など積極的な事業展開により成果を残している一方で、長年継続してきた一部の補助事業や公共施設の管理事業において、制度疲労やマンネリ化などにより十分に成果の出ているものが見えられた。今まで蓄積してきた各種データや町民ニーズの的確な把握と分析により、既成概念にとらわれない大胆な発想の転換を望む。
- (4)その他審査中の指摘事項について

意見書案

六つの意見書案を採択し衆・参議院議長などに提出

では、十分検討の上、新年度予算に反映させるなど最大の行政効果が発揮されるよう努められたい。

次の意見書案が採択され、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣などに提出されました。

- ◆第二期地方分権改革にあたり地域間格差の解消を求める意見書
- ・提出者 渡部、三國、筒井、井上議員
- ◆庶民増税・消費税増税に反対し、大企業・大資産家優遇税制の是正を求める意見書
- ・提出者 右に同じ
- ◆BSE全頭検査の実施に関する意見書
- ・提出者 今村、木戸、木本、海沼、米田、木村議員
- ◆「森林環境税(仮称)」の導入を求める意見書
- ・提出者 右に同じ
- ◆労働法制の拡充を求める意見書
- ・提出者 右に同じ
- ◆灯油等石油製品の価格を引き下げするための緊急対策を求める意見書
- ・提出者 右に同じ

厚真町地域イントラネット基盤施設整備事業について

■地域イントラネットとは？
地域の行政、教育、防災などのサービスの高度化を図るため、役所、公民館、学校などの公共施設を高速で接続するネットワークのこと。

■この事業の目的
厚真町地域情報化整備計画に基づき町内全域のブロードバンド(高速インターネット通信)整備を進めるための第1段階として、町内に点在する公共施設、学校を光ファイバで接続し、行政情報、防災情報などの配信による行政サービスの向上とブロードバンド化による学校教育の充実を図る。

第2段階として、この事業で整備した光ファイバ網を利用して、ブロードバンドサービスが提供されない地域、企業に対し、町が

FWA(5GHz帯無線)等により、ブロードバンドサービスの提供を行う。

■事業概要

役場庁舎をセンター施設として、役場厚真支所(厚南会館)、総合ケアセンター「ゆくり」、青少年センター、胆振東部消防組合厚真支署、同上厚真分遣所、こぶしの湯、スポーツセンター、高齢者自立支援センター「ならやま」、各小中学校を光ファイバ等で接続し、各施設に設置する住民公開用端末で各種情報入手を可能とする。

■提供する情報等の内容(提供アプリケーション)

厚真町総合案内、町議会中継、学校インターネット、図書室蔵書検索、防災情報など。

オエノンHD 苫東に進出

米を原料とするバイオ燃料技術実証プラント起工

オエノンホールディングス（東京・長井幸夫社長）グループで大手酒造メーカーの合同酒精㈱（同）が十二月十三日、厚真町と苫小牧市にまたがる苫小牧東部工業用地に、米を原料としたバイオエタノールの実証プラントとなる苫小牧工場の起工式を行いました。

農林水産省のバイオ燃料地域利用モデルの指定を受け、最大で年間一万五千キロリットルのバイオエタノールを製造するプラントおよび年間四万五千キロリットルを製造する酒類・工業用アルコール工場も併設され、平成二十一年四月の稼働を目指しています。起工式後、長井社長は「当社は輸入米を原料とするが、コスト面がクリアすることができれば、道産米（多収量米）の使用も視野に入れている。このプラントが環境問題や北海道農業の一助になれば」と話していました。



工場の説明をする長井幸夫社長

苫小牧工場の完成イメージ（上）起工式で玉ぐしを奉奠する藤原町長

農業経営統計調査に貢献 4人に農水大臣から感謝状

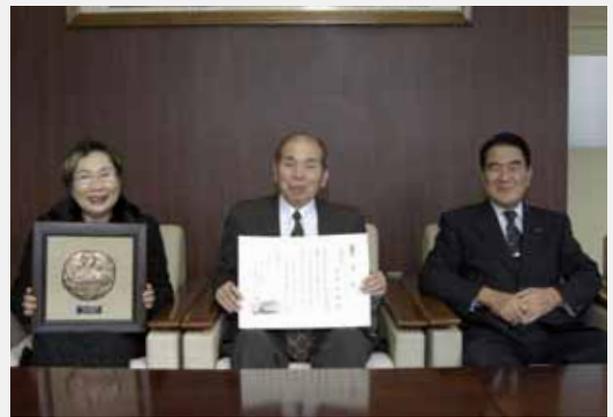
長年にわたり農業経営統計調査に従事したことをたたえられ、4人の方々に農林水産大臣から感謝状が贈呈され、12月6日、総合福祉センターで農林水産省苫小牧統計・情報センターの岡部晃由所長から伝達されました。

本年度、東胆振では8人の方々に感謝状が贈られ、本町から松下周司さん（共栄）、山本孝さん（富野）、山内肇子さん（厚和）、久保栄光さん（富野）の4人に感謝状が授与されました。伝達式では、授与された方々を代表して松下さんが感謝の言葉を述べていました。

所長を囲み感謝状を贈呈された皆さん



十二月十七日、町長に奥さんと受賞の報告



農業改良に多大な貢献 本田さん（本郷）に安孫子賞

北海道において農業の指導・研究・普及などに従事し、農業改良に顕著な功績をあげた方に贈られる「安孫子賞」を、本田松雄さん（本郷）が受賞され、12月14日、札幌市内のホテルで財団法人北農会による贈呈式が行われました。本田さんは、厚真町に奉職以来、農業関係部署に所属し町の農業振興に取り組み、特に町農業経営センター長として、良質・良食味米の生産、土づくり対策の推進など、先進性と卓越した指導力を発揮し、多大な貢献を残された功績が高く評価されました。安孫子賞は、本町では本田さんが初受賞になります。

まちの話題

町ではハンディキャップも持つ方の社会参加の機会を増やすことなどを目的に、19年4月から手芸や工作などの創作活動やレクリエーション活動を行っています。

その活動の中で、クリスマスリースづくりに取り組み、参加した方々は、だれもが安心して心豊かに暮らせるまちになることを願い、一つひとつ真心こめてリースを作製。作製したリースは12月1日、歳末助け合いチャリティー演芸大会が行われている総合福祉センター会場や豊厚園で行われた施設まつりで販売しました。

この販売の益金については、12月15日に森田定一社会福祉協議会長に手渡され、社協経由で歳末助け合い基金に寄付されました。

私たちの気持ちです。何かに役立てててください

防犯は地域ぐるみの監視体制の強化がカギ



厚真出身の松崎生活安全課長による講話（上）

町交通安全推進委員会などが主催し十二月十四日、総合福祉センターで「平成十九年度交通安全・防犯町民集会」が行われ、七十五人の町民が集まり、安全・安心なまちを願う気持ちを新たにしていきました。集会では、町内新町に実家がある苫小牧警察署生活安全課長の松崎伸さんから防犯についての講話があり、隣近所や地域ぐるみの監視体制を強化することが防犯につながることを強く訴えていました。

また、多年にわたり交通事故防止に尽力された石村勝幸さん（軽舞・写真左下）に（社）北海道交通安全推進委員会から感謝状が、また、長年にわたり交通安全運動の推進に取り組まれた山下栄次さん（鹿沼・写真右下）に、北海道知事から感謝状が贈呈され、藤原町長から伝達されました。



限りある資源を有効活用 不用品即売会

町コミュニティ運動推進協議会（松井満夫会長）が主催し十二月一日、総合福祉センターで「歳末助け合いチャリティー不用品即売会」が行われました。物を大切にする環境づくりを目指し慈善事業と連動して毎年この日に行っており、趣旨に賛同した町民からたくさんの衣類や日用品が集まり、会場は来場者でにぎわっていました。売上金は、後日社会福祉協議会へ手渡されました。



多彩な芸に 会場から拍手喝采

恒例の歳末助け合いチャリティー演芸大会（町婦人団体協議会主催・藤本昭子会長）が十二月一日、総合福祉センターで行われ、二十四演目にもよる町民の方々が繰り広げる歌や踊りにたくさんの拍手が贈られていました。今年で三十一回を数え、町民の方々が楽しみにしているこの演芸会に今年も会場いっぱいの人で埋まりました。益金は、後日歳末助け合い基金に寄付されました。



（上から）リースづくり、出店、寄付するところ

まちの話題 plus



「地震カミナリ火事オヤジ」のフィナーレ

消防団がテーマのミュージカルに酔う

厚真町防災フェスタ実行委員会（市原泰雄委員長）が主催して12月8日、中央小学校で劇団ふるさとキャラバン（東京）のミュージカル「地震カミナリ火事オヤジ」が上演されました。

平成19年度文化庁「舞台芸術の魅力発見事業」の指定を受け、道内11カ所で上演され、厚真公演は千秋楽。ある町の消防団の分団長とその家族、地域の人々にスポットをあて、日夜闘う消防団員の活躍と葛藤を織り込んだ内容。笑いとシリアスな場面が交錯する迫力あるステージに、体育館に詰めかけた観客から大きな拍手が贈られていました。

知ってもらおういぶりの食～地産知食

胆振管内女性農業者ネットワーク香凛^{カリンズ}S（会員69人）が主催し12月12日、「香凛^{カリンズ}Sフォーラム」が知ってもらおういぶりの食～地産知食をテーマに、総合福祉センターやゆくりなどを会場に行われました。

食材の販路開拓や起業へのステップを図る目的で年1回開かれているこのフォーラム。本年度は厚真が当番町で、本町からあつまマクラブや手作りグループあすなるの会員など14人が参加。他市町から参加した方々と持ち寄った地元食材を材料に会員が創作した料理づくりや講話に耳を傾け、有意義な一日を過ごしていました。



情報交換しながら料理づくりをする会員



JA職員がおふくろ味噌などの特産品をPR

生産者と消費者のきずなを深めたい

胆振東部4町「よい日ふるさとショップ」実行委員会（藤原正幸実行委員長）が主催する同ショップの開催セレモニーが12月8日、北海道新聞苫小牧支社ロビーで行われました。

このショップは、胆振東部4町（厚真・安平・むかわ・白老町）の特産品などを苫小牧エリアにPRし、地産地消の推進を図る目的で開設されたもの。開会にあたり委員長の藤原町長が「生産者と消費者のきずなを深めるきっかけづくりにしたい」とあいさつし、その後4町の町長などがテープカットを行っていました。

高速インターネット等の実現を目指す

町ブロードバンド誘致期成会（寺坂文秀会長）が主催し12月6日、Bフレッツ（光ファイバ）説明会が総合福祉センターで行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。NTT東日本苫小牧支店の蓑島亮課長が「Bフレッツは、高速インターネットが可能になるほか、リアルタイムでテレビや映画を観ることができ、IP電話サービスにより全国一律3分8円のひかり電話を使うことができる。Bフレッツの導入が決まれば対象区域に2週間程度で光を敷設できる」と説明。期成会員の方々などは、敷設基準の250件に向けて気を引き締めていました。



NTT職員の説明に熱心に耳を傾ける参加者



町長に抱負を話す楠崎さん

楠崎さんボランティアでチュニジアへ

楠崎幸作さん(豊沢・ルーラル)が1月から2年間、国際協力機構(緒方貞子理事長)が行うシニア海外ボランティアとして、アフリカのチュニジアに派遣されることになり12月18日、藤原町長を表敬訪問しました。

楠崎さんは、北大などでバイオテクノロジー分野の廃棄物処理などを主に研究してきた経験を生かし、チュニジア第2の都市スファックスの大学で研究指導に当たります。楠崎さんは「平和、平等精神を踏まえ現地の人たちに温かい心で技術を伝えたい。世界に発信できる仕事ができれば」と抱負を話し、藤原町長と固く握手をしていました。

厚中3年生が厚真の未来を考える

厚真中学校(高橋啓夫校長)の3年生26人が12月17日、役場やJAなどを訪れ、それぞれが感じている質問を担当者に投げかけていました。

3年生は今年度の総合的な学習の時間で地域について学習しており、仙台、苫小牧に続き厚真の未来を考えることが課題。フィールドワークで役場を訪れた生徒たちは、環境、交通、保育、スポーツなどのテーマに分かれ、担当者に質問や意見交換を行っていました。交通をテーマに学習している金山舞美さんは「将来は航空関係の仕事に興味があるので、町民にとって便利な交通網のあり方を考えたい」と話していました。



担当者に質問する厚真中生徒



光ファイバを使い星座のディスプレイづくり

ほくでん「おもしろ実験室」が厚真で

北海道電力(株)苫東厚真発電所が主催し12月1日、青少年センターで科学であそぼ「おもしろ実験室」が行われ、17人の小学生が実験や工作などを通して科学する心を養いました。子どもたちに科学の楽しさを知ってもらおうと、札幌にある同実験室が厚真に出前。冒頭、同発電所の水口信隆所長が「皆さんの身の回りには、おもしろいものや不思議なことがたくさんありますが、今日の実験室がそれらに目を向けるきっかけになればと思います」と子どもたちに話し、光をテーマに行われた実験や工作に、子どもたちは真剣なまなざしで取り組んでいました。

「いらっしゃい！10ベルですよ!!」

上厚真小学校(横山守校長)で12月19日、恒例行事となった「上厚真小フェスティバル」が行われ、全児童、保護者、地域の方々や今春入学する子どもたちが集まり、「笑顔絶やさず楽しもう」をテーマに行われました。

各学年が知恵を絞り手間をかけて作ったゲームや雑貨店などの店が体育館いっぱいに出店され、手作りの通貨「ベル」を発行し、どの店も繁盛していました。このお祭りに招待された、4月に同校に入学する金谷しゅいくんは「おばあちゃんへのお土産も買えたしすごく楽しい。入学するのが楽しみなあ」と笑顔で話していました。



10ベルでホップコーンつりを楽しむ子どもたち



森田社協会長の発声でパーティーが幕開け

雰囲気満点の中でクリスマス会

厚真福祉会では、12月18日に豊厚園で、19日にリハビリセンターで年末恒例の「クリスマス会」が行われ、入居者と職員、また多くの来賓の方々がクリスマスの楽しいひとときを過ごしました。天井に届きそうなツリーと飾りで装飾した会場には、クリスマスソングのBGMが流れ、クリスマスムード満点。ケーキや職員が腕によりをかけてこしらえた料理を入居者はおいしそうに頬ばっていました。また、毎年もちつきのボランティア行っている徳寿会に、感謝の意を込めて入居者から代表の保田広晴さん(鹿沼)に花束が贈られていました。

いきいき

ふるさと

凶鑑

職人が作ったと見聞違えるほど立派な電話台



ので、中国語で手紙を書いたんだ。父から来る手紙は、漢字から内容を読み取ることができたよ。」

大学卒業後、北京や天津で国家科学技術委員会の技術者として働いていた

時、役人や教員などを脅かした文化大革命の嵐が巻き起こる。

「父親と文通していただけたのに、日本のスパイとして捕まり、

百日以上拘留されたんだ。食事は満足に与えられず、トイレにも容易に行かせてもらえない、つらい日々が続いた。

拘留が解けても地方に解放され、レンガで家を建てる労働をさせられながら再教育を受ける施設で三年間ほど過ごすことになる。

「子どものころは差別はなかったが、大人になってからはそれを感じたようになった」と養父母も亡くなり日本への帰国を決意。約十年途絶えていた父親との文通も再開する。戸籍が生まれ故郷にあったことにより、日本領事館から渡航書が交付され、天津出身の奥さんと息子さんとともに昭和五十五年、約四十年ぶりに日本へ帰国。父親と再会を果たす。

「日本に帰ってきてよかった。自由があるし、まじめに働けば安定した生活を送ることができるからね」とかみしめるようにゆっくりと山田さんは話した。

出会



日本は自由があり、まじめに働けば報われる国

上厚真 山田光平さん（70歳）

「今は毎日のんびりと釣りや木工を楽しんでいるんだよ」と穏やかな表情で話す山田さん。

そんな山田さんの人生はまさに波瀾万丈だ。岐阜県で山田家の次男として生まれ、四歳の時に両親と兄妹四人の家族六人、開拓団の一員として中国黒龍江省の牡丹江に入植し、大豆や力ボチャなどを作り日本軍に納めていた。

「父は、昭和十八年に軍隊に招集され、母と現地で生まれた妹を合わせ兄妹五人で終戦になった。帰国するため、牡丹江から盗賊に襲われたり、着の身着のまま何十日もかかってやっとのことで瀋陽に着いたんだ」。食料もなく、コンクリートの上で就寝する劣悪な環境の中で、山田さん以外の家族は病気にかかり、皆亡くなってしまったという。一人残された山田さんは、中国のある夫婦に引き取ら



れることになった。「養父母は、字もあまり書けない労働者だったけどやさしい人だった。お父さんは、お母さんに内緒でそつとおこずかいを渡してくれたこともあったな」と目は遠くを見つめている。

学業が優秀であったことにより、学費免除で主に共産党員の工リートの子息が入学する中学校、高校に進学、遼寧省の学府である遼寧大学に進み物理を専攻する。

高校時代、母親が日本人の友人と出会い、その母親が山田さんに自分の日本名を覚えていたか尋ねたという。名前を覚えていたことにより、母親が一時帰国した際に、山田さんの父親が日高管内の新冠町で存命していることが判明。

「まさか父が見つかるとは思わなかった」という山田さん。それ以来、父親との文通が始まる。

「日本語を忘れてしまっていた

私の大切な家族

ペ
ット

チビコ ♂ 不明 (犬・雑種)

共 栄 佐 藤 勝 美 さん家族



力さんとパートナーのチビコ

「チビコは僕の大事なパートナーなんです」と息子さんの力さん。

マラソンを特技としている力さんのウォーミングアップを兼ねる約4キロの散歩は、チビコと力さんの日課だ。「散歩やトレーニングの時間になると、吠えて教えてくれるんです」。力さんがマラソンを始めたのは6年前からで、チビコは4年前に奥さんの妹から譲り受けたという。「家にきた初めのころは、雷が鳴ったり雨が降っても吠えてましたね。でも今は立派な番犬です。性格はすごくやさしい犬なんですよ」。

「チビコの応援に応じて、2月17日に大阪で行われる泉州国際市民マラソンで2時間50分以内で走り、日本3大マラソン大会の別府大分毎日マラソンの出場資格を得たいですね」とチビコの頭をなでる力さんだ。

ペット、本を紹介してください。お気軽に総務課総務人事グループ広報担当まで (☎27-2321内線217)

本

私の出会った素敵な本

「時をかける少女」

筒井康隆／作

新 町 松 下 なぎさ さん

「小学生のとき、『フランダースの犬』の読書感想文を先生にほめられたのがきっかけで本を読むことが好きになったんですよ」と笑う松下さん。どこかにでかける時は、たいていカバンに文庫本を入れておき、時間があるときに本を開いているという。

「時をかける少女」は、中学生時代に友達が読んでいるのが気になって手に取った本。「この本はSFなのですが、自分を主人公に置き換えていろいろと想像していました。この本がきっかけで筒井康隆さんの本は結構読みましたね」と表情は少女時代に時をかけている。「中学生や高校生の時に読んだ本は、今読んでみると時代背景が違っていたり、言葉の使い方が今は使われていない、そんなところに触れるのが好きでたまに読み返しますね」。中学生の時に買い、今も大事にとってある「時をかける少女」の文庫本は、今は少し色あせたが松下さんの大切な思い出の本だ。



みんなの広場



みんなの.....

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●総務課総務人事グループ広報担当
電話 27-2321 FAX 27-2328

平成19年中に町へ寄付していただき感謝いたします

平成19年中に町へ左の個人、団体、企業の方々からご寄付をいただきました。町では、地域振興、文化振興などに有効に活用させていただきます。

今年も皆さんからの情報などをお待ちしています

明けておめでとうございます。

旧年中は町民の皆さんにたくさんのお情報などを提供していただきありがとうございました。今年も出来事やトピックスなど何かあればご一報ください！馳せ参じます!!
(役場総務課総務人事グループ広報広聴担当)

こんにちは！役場●●グループ●●です

教育委員会
生涯学習課
学校教育グループ
吉岡広幸



スクールバスの運転手をしています。3月で丸10年になります。大切な命をお預かりしている仕事なので、今後とも気を引き締めて、安全運転・無事故に努めます。

現在、浜厚真線を担当しており、今月からバスが更新になります。

課長 産業経済
観光・林業
水産グループ
宮本慎也



10月に姉妹都市の岩手県奥州市前沢区に初めて行き「前沢産業まつり」で町の特産品を販売してきました。

前沢のみなさんは、開店前から並んで待っていてくれ、完売の大盛況でした。「楽しみにしていた」「ありがとう」と笑顔で声をかけられ、嬉しい気持ちになりました。「また、来年元氣でありますように」と約束したので、今からみなさんの笑顔に再会できるのを楽しみにしています。

介 護予防や乳幼児の健診などを担当している保健師です。

今年の1月に女兒を出産し11月に復帰しました。5歳と3歳の元気な息子たちとにぎやかに毎日を過ごしています。

これから寒い日が続きますが、暖かいゆくりと一緒に運動したりお話ししたりしませんか？

私はゆくりにいますので、いつでも声をかけてください。

保健福祉課
地域包括支援
センター
龍崎ひさえ



今 年の4月1日からはじまる「後期高齢者医療制度」を担当しています。

この医療制度は、主に75歳以上の方を対象とした、国保や被用者保険とは別の保険です。

新しい制度ですので、みなさん分からないことがあるかと思いますが、そんなときはいつでも声をかけてくださいね。

保健福祉課
健康推進グループ
山村知美



人のうごき

12月1日～12月20日届出分

出生、死亡、婚姻の届出はありません。

マチの善意

(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。



ホツとひといき

「ぎりよく元旦からたばこを止めよう」と思って十年大晦日十二時を過ぎ新年を迎え、気がついたら気持ちよく煙を吐いている、意志の弱さと健忘症がほどよくミックスした中年男だ。

たばこは税金の塊。国税、都道府県税、市町村税、たばこ特別税、それに消費税(内税)。一箱三百円のたばこの内、約六十三%、約百九十円が税金。一本吸うたびに約九・五円納税している計算となる。ちなみに市町村税は、その税金の中か

(木)



キッズ 2月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
				1 開放日
4 開放日	5 『ソフトエアロ』予約が必要です	6 びよびよ広場	7 保育園ホール開放日、開放日	8 開放日
11 休館日	12 開放日	13 なかよし広場『バックリ犬』*前日までに予約してね!	14 『ソフトエアロ』予約が必要です。*午後の開放はお休み。	15 開放日
18 ジェニファーと遊ぼう! 開放日	19 開放日	20 びよびよ広場	21 開放日	22 開放日
25 ジェニファーと遊ぼう! 開放日	26 開放日	27 なかよし広場『動物おひなさま』*前日までに予約してね!	28 開放日	29 開放日 *午後はおもちゃ洗いのためお休みです。

毎週水曜日の午後はサークル活動利用日です。お母さんたちなどの集まりにお気軽にご利用ください(予約が必要です)。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!
厚真町ホームページ <http://www.town.atsuma.hokkaido.jp/>
→各課からのお知らせ→保健福祉課→子育て支援センター「ゆうゆう島」

- *利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- *『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中(予約はいりません)
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- *『なかよし広場』 第2・4水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- *『ジェニファーさんと遊ぼう!』 開催日の午前中
カードや手遊び、うたなど英語を使って楽しく遊びましょう。
- *開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- *電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほかお問い合わせなどは
☎27-2321(役場)内線237 子育て支援センターへ!!

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『図書カード』をプレゼントします。

問 題

厚真中央小学校は、明治30年苦小牧尋常小学校振老分校として開校し、平成19年は創立110周年の節目の年でした。明治、大正、昭和、平成の4代にわたり約何人の卒業生を輩出したのでしょうか?

【ヒント】12月号の広報を見てね。

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 1月25日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【12月号の答え】 2週間

※12月号の正解者は、1月号と併せて2月号でお知らせします。

Quiz・クイズ



わたしたちの作品



軽舞小 6年
三浦 千茂くん (12)
「図鑑を見ていてこの工作がひらめきました！トビウオが針金の仕掛けで海の上を飛ぶんです!!」

富野小 2年 (左から) 有馬清悟くん(8)、
下川原沙希さん(7)、南慎朔くん(7)
「紙ねんどを使って貯金箱をつくったんだよ。じょうずに色もぬれたし、いっぱい貯金します！」

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



その77 厚南中学校



紹介してくれたのは…

厚南中学校 2年生のみなさん

(書いてくれたのは) 佐々木梢さん、矢倉ゆめさん、齋藤伶奈さん、上村誠さん

学級のスローガンである「Working Hard Towards Our Goals!」とは「目標に向かって頑張ろう!」という意味です。そのスローガンと一緒に23人と先生の手形を押してクラスの「旗」ができました。このスローガンとともに、クラス全員でこれからも頑張っていきたいと思えます。

私たちのクラスは男子9人、女子14人の計23人です。とても元気でうるさいくらいに明るいクラスで、男子と女子の仲がとてもよく、いつも笑いが絶えません。しかし、その明るさが裏目になって、授業中の私語が多くあまり集中できていない時もあります。また、周りに迷惑をかけることも多々あります。今の2年生の課題は、授業と休み時間でのけじめをしっかりつけることです。そのために一人ひとりがしっかりと自覚を持って集中して授業にのぞめるように、意識を高めていきたいと思えます。また、後期から学級四役で作る学級通信などを発行して、クラス一人ひとりのことをもっとよく知ってもらおうという活動などをしていきます。私たちの活動でクラス全体が変わりたいいなあと思えます。

厚高インフォメーション



104

リーダー研修会

九月に立会演説会と選挙の投票が行われ、立候補者全員が信任され、生徒会執行部が誕生しました。認証式が終わって間もなく、初めての行事である屋外スポーツ大会を企画・運営。生徒会の経験が初めての生徒もおり、戸惑いながらも無事に終了することができました。

十一月十二日には、新執行部と一・二年のクラス委員長が集まり、今後の学校と生徒会の在り方を話し合う「リーダー研修会（左上写真）」が行われました。研修会ではこれから予定している行事についてや学校生活の問題点の話し合い、ディベートなどを行いました。

また十二月六日には、穂別・鶴川・厚真の生徒会役員が一堂に会する「三校交流会」が行われました。お互い初対面で最初は緊張気味だった生徒達も、色々な活動を通して次第に打ち解けていったようです。さまざまな行事に対し精力的に取り組み、着実に力を付けている生徒会執行部。今後も高橋和也会長を中心に活発な活動を展開していくことと思います。

今月の記念日

1月17日は「おむすびの日」

平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災では、被災者の多くがボランティアによる炊き出しに助けられました。そこで活躍したのが「おむすび」です。

お米を通じて食と農業のあり方を考え、ごはんを中心とした健康的な食生活をもっと広めていこうという「ごはんを食べよう国民運動」を進めている「ごはんを食べよう国民運動推進協議会」では、大震災での経験をきっかけに、飽食の暮らしを問い直し、いつまでも食料とりわけお米の重要性やボランティアの善意を忘れないようにと、毎年一月十七日を「おむすびの日」と定めました。「おむすびの日」には「ごはんのおむすび」だけでなく、人と人とを結ぶ「おむすび」の意味も込められています。

平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災では、被災者の多くがボランティアによる炊き出しに助けられました。そこで活躍したのが「おむすび」です。

お米を通じて食と農業のあり方を考え、ごはんを中心とした健康的な食生活をもっと広めていこうという「ごはんを食べよう国民運動」を進めている「ごはんを食べよう国民運動推進協議会」では、大震災での経験をきっかけに、飽食の暮らしを問い直し、いつまでも食料とりわけお米の重要性やボランティアの善意を忘れないようにと、毎年一月十七日を「おむすびの日」と定めました。「おむすびの日」には「ごはんのおむすび」だけでなく、人と人とを結ぶ「おむすび」の意味も込められています。

ところで皆さんは、一週間にいくつぐらい、おむすびを食べますか？同協議会実施のアンケートによると、全体では四・二個。性別では男性が四・八個で女性四・〇よりも多く、年代別では六十代以上が四・九個で最多でした。地方別では、一位が四国地方と中国地方の四・六個で、最も少ない北海道では三・五個でした。都道府県別では、一位が徳島県の五・三個で、二位に京都府、広島県、愛媛県、岡山県、山口県が四・七個で並んでいます。おむすびの消費量は、ここ数年西高東低の傾向が続いています。

ちなみに呼び方は、全国的には「おにぎり」が約八九%でしたが、中国地方では、約三〇パーセントが「おむすび」と呼んでいることが分かりました。

最近はおむすびの専門店も登場し、店頭にはバラエティーに富んだおむすびが並んでいます。同協議会のホームページにも、全国の、ふるさとと食材を生かした個性あふれるおむすびが多数紹介されています。一度味わってみてはいかがでしょうか。

文芸あつま ◆短歌◆

正月は百人一首に戯れて時過ごせるをこもごも話す

(本郷 木村 洋子)

新年は心静かに迎えたき理解に迷う今の世相は

(本郷 森本 厚子)

退職後十年振りに正月を親子三人無事迎へたり

(本郷 湯浅 悦子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十二号』から抜粋)

インフルエンザに気を付けましょう!!

**インフルエンザは
注意すべき感染症です**

インフルエンザは、インフルエンザウイルスの感染によっておこる病気です。発熱、頭痛、筋肉痛などの全身症状や呼吸器の炎症など、通常のかぜと比べ、症状が重く顕著に現れます。

しかし、高齢者の場合、初期にははっきりとした症状が現れにくいまま重症になることもあるので注意が必要です。

小児におけるインフルエンザの症状は、小学生以上では、高熱、頭痛、筋肉痛、倦怠感などの全身症状で突然発症し、続いて鼻汁や咳などの呼吸器症状が出現します。乳幼児では、インフルエンザ特有の全身症状(頭痛、倦怠感、筋肉痛など)がはつきりしないことが多くあり、鼻汁、咳などの呼吸器症状が中心となります。また、発熱は数日持続し解熱した後、半日〜1日して再び高熱がしばしばみられます。腹痛、下痢、嘔吐などの消化器症状も大人に比べて多いものです。病

気の中では重症で少なくとも1週間程度は必要です。

インフルエンザとのかぜの違い

	インフルエンザ	通常のかぜ
感染力	強い。短時間に人から人に急激に広がる。	弱い。徐々に広がることが多い。
症状	38度以上の高熱。頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状。鼻水、のどの痛み、下痢や腹痛。	主にのど、鼻などの症状が現れる。発熱を伴うこともある。
死亡	65歳以上の死亡者が多くなる。	重症化することはほとんどない。

あなごれない

インフルエンザの合併症

インフルエンザは、冬場に流行します。これは、ウイルスが空気感染すること、また冷たくて乾燥した空気が気道粘膜の抵抗力を弱め、ウイルスに感染しやすくなるためです。

高齢者の場合は、インフルエンザにかかると、せきやたんが増え、気道の炎症が進行し慢性閉塞性肺疾患の悪化を招くことや、肺炎になることが多くあるので、注意が必要で

インフルエンザの診断は最近簡単に調べられる検査キットがでています。外来で15分から30分程度

で結果がわかりますので、大変有用です。インフルエンザかなと思ったら、なるべく早く医療機関の受診をお勧めします。

インフルエンザの治療

治療に関しては、最近では、インフルエンザウイルスに直接作用し、増殖を抑える薬があります。特に、初期の段階での服用が効果なので、インフルエンザにかかった可能性があったら、早めに医療機関を受診し、相談しましょう。

インフルエンザの予防

効果的なお薬はありますが、お薬は早期に使った場合にのみ有効です。発熱が数日続いたのち、インフルエンザと分かってからでは効果はありません。また乳幼児の場合は時に脳炎、脳症などを起こし、平均1〜4日で治療に全く反応せず死亡することがあります。インフルエンザは単なる風邪ではなく重症な感染症です。治療よりも予防が大切なのは言うまでもありませんので、インフルエンザを予防するためには、以下の点に注意が必要です。

- ① 人ごみを避ける
 - ② ウイルスはせきやくしゃみなどによって周囲に飛散するので、人ごみは注意が必要です。
 - ③ マスクを着用する
 - ④ インフルエンザウイルスは普通のマスクを通過してしまうので、マスクでは侵入を完全に防ぐことはできません。しかし、ウイルスが含まれる目に見えない細かい飛沫物質の侵入をある程度防いだり、のどや鼻の湿度を保つ働きがあります。
 - ⑤ 手洗いとうがいをする
 - ⑥ 室内の乾燥に気をつける
 - ⑦ 十分な休養をとる
- インフルエンザにかかってしまったら…**
- もしも、インフルエンザにかかってしまったと感じたら、自己判断をせず、早めに医療機関を受診することをお勧めします。
- また、以下のことに注意し、安静にして無理をしないことが大切です。
- ① 脱水に気をつけ、こまめに水分補給をする
 - ② 身体を冷やさない程度の室温に保ち、加湿器を使う
 - ③ 時々窓を開け、換気をする
 - ④ 消化の良いものを食べる
 - ⑤ 熱が下がってもぶりかえしたりすることがあるので、治っても1〜2日間は様子をみる

町内でもインフルエンザが出現しています。年末年始など人ごみへの出入りが多いこの季節、十分な準備をして、インフルエンザにかからずに、寒い冬を元気で乗り切りましょう!

【現場保健福祉課健康推進グループ】

苫小牧夜間休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001 ※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
月曜日～金曜日	19:00～翌朝 7:00	
土曜日	14:00～翌朝 7:00	
日曜日	9:00～翌朝 7:00	
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝 7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
 携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

ほけんの掲示板 2月

子育て講座「ソフトエアロ」

とき 5日(火)10:15～11:00
ところ 京町保育園ホール
対象 子育て支援センターを利用している方。
定員 15人まで(定員になり次第締め切り)
講師 ゆくり運動指導員
申し込み 1月30日(木)までに子育て支援センターへご連絡ください。
 ※当日、託児ボランティアがいますので、お気軽にご参加ください。



子育て講座「バレンタインのお菓子作り」

とき 14日(木)10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 2歳～就学前で、子育て支援センターを利用している方。
定員 10組まで
申し込み 4日(月)までに子育て支援センターへご連絡ください。
持ち物 エプロン、三角巾かバンダナ、お手ふき

児童相談所巡回相談

とき 21日(木)時間は人数が確定次第決定します
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 お子さんの発達や子育てについての悩み・相談がある方などなたでも相談できます。
申し込み 4日(月)までに保健福祉課福祉グループへご連絡ください。
スタッフ 室蘭児童相談所児童福祉司ほか*秘密は厳守いたします。

二種混合予防接種

とき 26日(火)～27日(水)
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～11:30、14:00～16:00です。
対象 小学校6年生で7～8月に未接種の方。(二種とはジフテリアと破傷風のワクチンを混合したものです)
持ち物 母子手帳、印鑑

子育て講座「お父さんと一緒のみんなの広場」

とき 17日(日)10:00～11:30
ところ 子育て支援センター、保育園ホール
対象 子育て支援センターを利用している方。
内容 施設を自由開放していますので、家族で遊びを楽しんでください。おじいちゃん・おばあちゃんもどうぞ！
申し込み 12日(火)までに子育て支援センターへご連絡ください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 18日(月)～22日(金)※21日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～11:30、14:00～16:00です。
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん。
 ②平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 ※上記以外の場合は保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

三種混合予防接種

とき 12日(火)～15日(金) ※14日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～11:30、14:00～16:00です。
対象 ①1期初回～初めての場合には、生後3カ月～12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は48カ月までにできるだけ終了してください。
 ②1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までにできるだけ終了してください。
 ※上記以外の場合は保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

2月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号
3日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	(0144)55-8811
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	(0144)75-5111
10日(日)	内科系	いちむら小児科医院	ときわ町5-18-5	(0144)67-1111
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221
11日(月・祝)	内科系	苫小牧澄川病院	澄川町7-9-18	(0144)67-3111
	外科系	わだ脳神経外科クリニック	表町2-1-16	(0144)37-3711
17日(日)	内科系	沖医院	旭町4-4-15	(0144)32-8870
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000
24日(日)	内科系	福岡内科小児科	北光町2-7-10	(0144)72-5141
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	(0144)68-6111

(診察時間) 9:00～17:00
 当番医は変更になることがあります。
 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
 (お知らせ)
 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
 ホームページアドレス
<http://www.aq.pref.hokkaido.jp>
 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
 携帯電話・PHSからは
 011-221-8699

厚真町農業経営改善研修会を開催します

町では、所得税法の改正に伴う農業者の確定申告の対応を目的に「厚真町農業経営改善研修会」を開催します。

これまで、国から交付される産地づくり交付金等は、所得税の取扱いで一時所得の特例措置を受けていましたが、税制改革により特例措置がなくなり、

多くの皆さんの受講をお待ちしています。

■日時

1月24日(木)午後1時30分開会

■場所

総合福祉センター青年室

■研修内容

・講演／「産地づくり交付金等の取扱いに係る税制改正と農業経営基盤強化準備金制度について」
・講師／ 谷 幹夫氏

(谷幹夫税理士事務所長・北海道担い手育成総合支援協議会スベシヤリスト)

■問い合わせ先

役場産業経済課農政グループ
(☎27-2321内線356)

募集

町ホームページリンク集への登録を募集します

町では、厚真町ホームページを

利用していただいている方々の利便性の向上を目的に、町ホームページ「リンク集」への登録を希望する団体等(個人は除く)を募集します。

■リンクの対象

- ①官公庁、教育機関およびそれに付随する機関
- ②町内の団体、サークル、企業、自営業者(商店、農家等)など
- ③厚真町が行っている事業に関連のある内容を含むホームページ
- ④その他必要と認められたもの

■リンクの条件

ホームページの内容が公序良俗に反しないことほか

■その他

リンク集の登録は、厚真町ホームページリンク設定基準により行います。

■問い合わせ先

役場総務課総務人事グループ
(☎27-2321内線217)

公募

町情報公開等審査会の委員を募集します

町では、厚真町情報公開・個人情報保護審査会の委員1人を次により一般公募します。

■応募できる方

満20歳以上で、町内に住所のある方

■委員の身分と任期

委員は、町の非常勤公職者とな

ります。任期は、平成20年4月1日から平成22年3月31日までの2年間です。

■会議の開催

年1回程度

■審査会の主な仕事

- ①情報の公開等の決定についての不服申立に関する審査と答申
- ②町などの実施機関が諮問した事項に関する検討と答申
- ③情報公開制度や個人情報保護制度の推進に関する実施機関への意見の検討

■応募期限

1月31日(木)

■その他

応募者の中から選考させていただきます。後日通知します。

■問い合わせ先

役場総務課総務人事グループ
(☎27-2321内線213)

通報

110番通報は適切にご利用ください

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。

電話に出た警察官の質問に、あわてずに落ち着いて正しく答えてください。

携帯電話で110番通報する場合は、移動中の通話は途切れたり、車を運転しながらの通話は法令違反となる場合がありますので、必

確定申告は便利なe-Taxで

e-Taxで申告、添付書類は省略

国税庁のホームページ

添付書類は、持参するの、添付する必要がなくなりました。

平成10年分から

一定の金額の添付が省略できます。

※1.情報内容の正確な確認が必要です。

国税庁

インターネット

e-Tax(国税電子申告・納税システム)は、事前に利用開始のための手続等が必要です。

e-Taxホームページ www.e-tax.nta.go.jp

イータックス

2月の運転免許証更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時開講：5日(火)、7日(木)、12日(火)、14日(木)、15日(金)、19日(火)、21日(木)、26日(火)、27日(水)、29日(金)

◆午後1時30分開講：13日(水)、28日(木)

◆午後3時30分開講：6日(水)、20日(水)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苦小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

えと 花火と干支文字の共演！スターフェスタ2008inあつま

町商工会青年部では、スターフェスタ2008inあつま「第9回冬の花火大会・『子』の干支文字焼き」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 2月3日(日) 午後6時30分開会
- 場所 こぶしの湯あつま
- 内容
 - ・厄払い豆・もちまき
年男、厄年の方に豆・もちをまいていただき、鬼(疾病や災難)退治してもらいます。一般の方には、豆・もち(2000個)ひろいをしていただきます。
 - ・打ち上げ花火
真っ白い雪原を舞台にした、音と光の演出で2000発の花火を打ち上げます。打ち上げ開始は午後7時10分を予定しています。
 - ・干支文字焼き
午後7時の予定で、こぶしの湯から見える雪原に2008年の干支(子)の文字焼きをします。直線距離270mで、花火と干支文字焼きの共演が楽しめます。
 - ・スノーラフティング
午後2時からの予定で、スノーモービルを動力に雪原の上でスノーラフティングを行います。
 - ・樽酒の提供
大人の方には樽酒を無料提供します。
 - ・雪原に「子」の炭文字
1月下旬の予定です。干支文字の舞台となる雪原に、厚真産木炭を使い「子」の炭文字を浮かび上がらせます。

■問い合わせ先
町商工会 (☎27-2456)

昨年(2007年)のスターフェスタ▶



**夢と希望の灯り
第8回ランタン祭り**

催し

ランタン祭り実行委員会では、2月3日(日)午後5時から、厚真川堤防敷地(親水公園)で「夢と希望の灯り2008光のページェント第8回ランタン祭り」を開催します。
昨年好評の「しばれ焼き」や盛りだくさんのゲームなどを予定しています。
多くの皆様のご来場をお待ちしています。
また、今年のランタン作製目標

を5,000個としています。皆様のご協力をお願いします。

■問い合わせ先
第8回ランタン祭り実行委員会
実行委員長 阿蘇孝司さん(上厚真・☎28-3616)



**給与支払報告を
提出してください**

提出

給与支払報告書は、1月1日現在、受給者が居住する市町村ごとに、総括表を添えて該当の市町村へ提出してください。
また、給与所得の源泉徴収票などの法定調書および同合計表は、市町村を経由して提出しても差し支えないものとして取扱ってきましたが、平成20年1月31日提出期限分からは、直接苦小牧税務署(所轄税務署)へ提出してください。
■問い合わせ先

苦小牧税務署資料情報担当
(☎)053-0018 苦小牧市旭町3-4-17、☎0144-32-3248

**予科練平和記念館建設
にご支援ください**

支援

茨城県阿見町では、予科練を主体とした戦史の記録を保存・伝承し、広く平和実現に向けて、その一翼を担うための「予科練平和記念館」の建設を進めています。
この記念館は、かつて全国から集まった多くの若者たちが、自ら求めて厳しい訓練に耐え、国のためにと信じて特攻隊員として散華したという事実などを予科練に関する歴史事実を中心に整備するもので、平成21年度完成を目指しています。

に伝えるため、予科練平和記念館建設を皆さまのお力でぜひ実現したいと考えておりますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。
茨城県稲敷郡阿見町長 川田弘二

■問い合わせ先

阿見町役場予科練平和記念館整備推進室 (☎)029-888-1111、ホームページhttp://www.town.ami.ibaraki.jp/

1月4日は役場戸籍窓口を利用できません

窓口

役場では、1月4日(金)に町民課戸籍窓口を開きます。
時間は午前8時30分から午後5時30分までとなっています。
住民票などの各種証明書を発行できますので、ご利用ください。

■問い合わせ先

役場町民課町民生活グループ (☎)27-2321 内線233

変更

広報あつま12月号25頁に掲載いたしました「年末年始のガイド」の郵便局の窓口で変更がありましたのでお知らせします。

(郵便窓口) 厚真・上厚真郵便局12月29日～1月3日午前9時～午後0時30分取り扱い(1月1日休み) ⇒12月29日～1月3日休みに変更になりました。

わたなべ ゆら
渡邊 悠良くん
H 17・9・8 生
父—義 樹さん
母—友 香さん
(共和)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「一言でいうとやんちゃです！出窓から飛び降りたりしていつもキズが絶えないんですが、元気で明るい男の子ですね。車や電車が大好きで、お気に入りには機関車トーマスのパーシーです!!」



おかざわ ゆうた
岡澤 祐太くん
H 17・9・13 生
父—亮 二さん
母—恵 さん
(上厚真)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「鳥や飛行機など空を飛ぶものに興味があります。絵を描くことが好きですが、最近は壁にもデビューしちゃいました。2月にお兄ちゃんになるので、どんなお兄ちゃんになるか楽しみですね」



■今月の表紙

午前8時、各路線から子どもたちを乗せたスクールバスが次々と中央小学校に到着。子どもたちは、寒さにもげず元気よく校舎に足を運びます。

謹賀新年。今年も頑張りましょう!!

■今月の内容

年頭のあいさつ	： まちの話題
2007Memories	： いきいきふるさと図鑑
平成 19 年から税源移譲により 所得税・住民税が変わっています	： みんなの広場 ： まなびや
民生・児童委員はあなたの 身近な相談役	： 健康情報・ほけんの掲示板 ： 情報ひろば
平成 19 年第 4 回定例議会	

2008 年 1 月

NO. 665

12 月 20 日現在の人口
5,019人(前月末比 - 1)
男 2,441人 / 女 2,578人
世帯数 2,018